

事務事業名	緑化推進モデル地区事業	整理番号	32205-020
所 管	都市計画課公園緑地スタッフ		

事務事業の位置付け

期間	昭和63年度 ~ 平成 年度	根拠法令・要綱等	御殿場市緑化推進モデル地区指定要綱
基本計画における位置付け	基本政策	3-2 ゆとりと潤いのある市街地整備の推進	関連 3-2-1 居住環境の整備・向上
	政 策	3-2-2 公園・緑地の整備	政策 3-2-3 良好な景観・街並みの整備

事務事業の内容

目的 (何のために)	地域住民の緑化思想の高揚とみどりの充実を図り、もって緑豊かな街づくりの推進に寄与することを目的とする。
対 象 (誰・何を)	市内全区
手 段 (どのようなやり方で)	緑化活動委員会の組織化、モデル地区を表示する標識の設置、モデル地区の木及び花の決定及び普及、緑化活動の推進
成 果 (どのような状態にしたいか)	指定区民の緑化に関する関心を高め、自主的な活動により、花と緑あふれる環境づくりを進める。
事務事業の背景・住民の意向	市街地の公共施設等の整備されていない広場を積極的に活用する。
見直し改善の経過	緑化フェアの展示部門に出展してもらい活動状況を発表し、意欲向上に努めた。

事務事業の実績・投入コスト

年度	事務事業実績	投入コスト(千円)												
平成16年度	塚原区、富士見原区	<table border="1"> <caption>投入コスト(千円)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>直接経費(上段)</th> <th>人件費(下段)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16年度</td> <td>~400</td> <td>~600</td> </tr> <tr> <td>17年度</td> <td>~400</td> <td>~600</td> </tr> <tr> <td>18年度</td> <td>~400</td> <td>~600</td> </tr> </tbody> </table>	年度	直接経費(上段)	人件費(下段)	16年度	~400	~600	17年度	~400	~600	18年度	~400	~600
年度	直接経費(上段)		人件費(下段)											
16年度	~400		~600											
17年度	~400	~600												
18年度	~400	~600												
平成17年度	富士見原区、中畑北区													
平成18年度	富士見原区、中畑北区													

評価指標

樹木植栽数(本)	事業回数(回)	本数当たりコスト(円)																														
<table border="1"> <caption>樹木植栽数(本)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>植栽数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H16</td> <td>~150</td> </tr> <tr> <td>H17</td> <td>~250</td> </tr> <tr> <td>H18</td> <td>~250</td> </tr> <tr> <td>H22目標</td> <td>~250</td> </tr> </tbody> </table>	年度	植栽数	H16	~150	H17	~250	H18	~250	H22目標	~250	<table border="1"> <caption>事業回数(回)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H16</td> <td>~25</td> </tr> <tr> <td>H17</td> <td>~25</td> </tr> <tr> <td>H18</td> <td>~35</td> </tr> <tr> <td>H22目標</td> <td>~35</td> </tr> </tbody> </table>	年度	回数	H16	~25	H17	~25	H18	~35	H22目標	~35	<table border="1"> <caption>本数当たりコスト(円)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>コスト</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H16</td> <td>~3.5</td> </tr> <tr> <td>H17</td> <td>~2.0</td> </tr> <tr> <td>H18</td> <td>~2.0</td> </tr> <tr> <td>H22目標</td> <td>~2.0</td> </tr> </tbody> </table>	年度	コスト	H16	~3.5	H17	~2.0	H18	~2.0	H22目標	~2.0
年度	植栽数																															
H16	~150																															
H17	~250																															
H18	~250																															
H22目標	~250																															
年度	回数																															
H16	~25																															
H17	~25																															
H18	~35																															
H22目標	~35																															
年度	コスト																															
H16	~3.5																															
H17	~2.0																															
H18	~2.0																															
H22目標	~2.0																															

事務事業の評価

観点別・一次評価(担当部署の評価)		コメント	今後の方向性
観点別評価	必要性	地区住民の協力を得ながら、安らぎのある緑豊かな街づくりが推進でき、合わせて緑化思想の高揚と緑の拡充が期待できる。	今後の方向性
	有効性		
効率性	継続		
一次評価	A		
二次評価(行政評価委員会の評価)		コメント	今後の方向性
二次評価	B	緑のネットワーク事業、やすらぎ花広場整備事業との関連を整理統合するよう検討されたい。	手段改善

改革プラン

平成19年度からの対応	市が管理をしている緑地帯等について、地元で市民協働事業として管理を委託できるか検討する。
平成20年度以降の対応	市が管理をしている緑地帯等について、地元で市民協働事業として管理を委託できるか検討する。
改革により予想される成果	